

# 積載量50kg・飛行距離50km超のVTOL型有翼電動ドローンの開発



金沢工業大学 赤坂剛史 教授  
事業化推進機関：QBキャピタル

## 開発経緯

令和6年元日の能登半島地震で道路網寸断で多くの孤立集落に物資輸送ができなくなり、実用化を目指した物資輸送用ドローンの開発を決意。

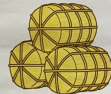
「大学発新産業創出基金事業 スタートアップ・エコシステム共創プログラム TeSH GAP ファンドプログラム」に対して、令和6年にステップ1(1年間)、令和7年にステップ2(3年間)に採択され、物流ドローンの機体開発とスタートアップ組成に取り組んでいる。2025年3月に手取川河川敷にあるラジコン飛行場で、積載量50kg超の飛行実験を実施、2026年3月に福井空港で実施\*

2026年は飛行距離50km超の飛行実証を計画し、山間地・離島・被災地での物資輸送用ドローンの実用化を目指すため、運送事業者や、物流業務に新たにドローンを活用する事業者と連携して、山間部や離島、平野部・市街地にて実証試験を実施する。

さらに物流ドローンの省人化運航システムを構築し、型式認証を見据え、海外を含めた事業拡大戦略を構築しながら2028年の会社設立を目指す！

## 技術実証機の主な諸元

- ・ 大きさ : 軽トラ並み
- ・ 積載量 : 50kg
- ・ 航続距離 : 50km超
- ・ 最大重量 : 150 kg未満
- ・ ロータ : 8基
- ・ ロータ直径 : 1m
- ・ 動力 : モータ・バッテリー

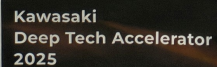
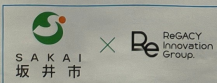


## 2026年3月飛行実証@福井空港\* 特許出願済



※ 令和7年度福井県坂井市新産業共創事業で実施

## 実績



## チーム体制

### 事業開発：顧客候補

- A社 (飛行試験場の提供)
- B社 (実証試験・物流業界知見共有)
- J社 (機体運航の知見共有)

### 技術開発：部品供給

- E社 (電子部品)
- G社 (制御関連部品)
- H社 (バラスト)
- I社 (通信・SW検証)

## 求む！機体技術者・運送パートナー！

代表事業化推進機関  
QBキャピタル合同会社  
インベストマネージャー：ME  
アソシエイト：塩見 健太

SU創業支援

研究代表者：赤坂 剛史

設計・開発から飛行試験・評価

技術開発：機体設計製作

S社 (機体設計)

D社 (機体全体開発・ご意見書)

E社 (機体評価・ご意見書)

金沢工業大学 航空システム研究所 (機体実用開発・ご意見書)

前eVTOL企業 NE氏 (電機系)

金沢工業大学 革新複合材料研究 機体センター (機体構造開発)

元ドローン会社技術部長 KE氏 (機体開発戦略構築)

金沢工業大学 SUコーディネーター：3名

事業開発：戦略構築

弁理士A 弁理士B (知財戦略)

ドローンメディア編集委員 (金沢工業大学客員教授) M氏 (事業領域戦略)

IPO経験者 Y氏 (事業領域戦略)

IPO経験者 K氏 (事業領域戦略)

防衛大/自衛隊幹部 OB (省庁系案件探索)

一線としてプロフェクト実行

全体・アライアンス戦略構築

事業パートナー候補紹介

部品供給 顧客のSOC候補

PoC 顧客自線の 評価提供